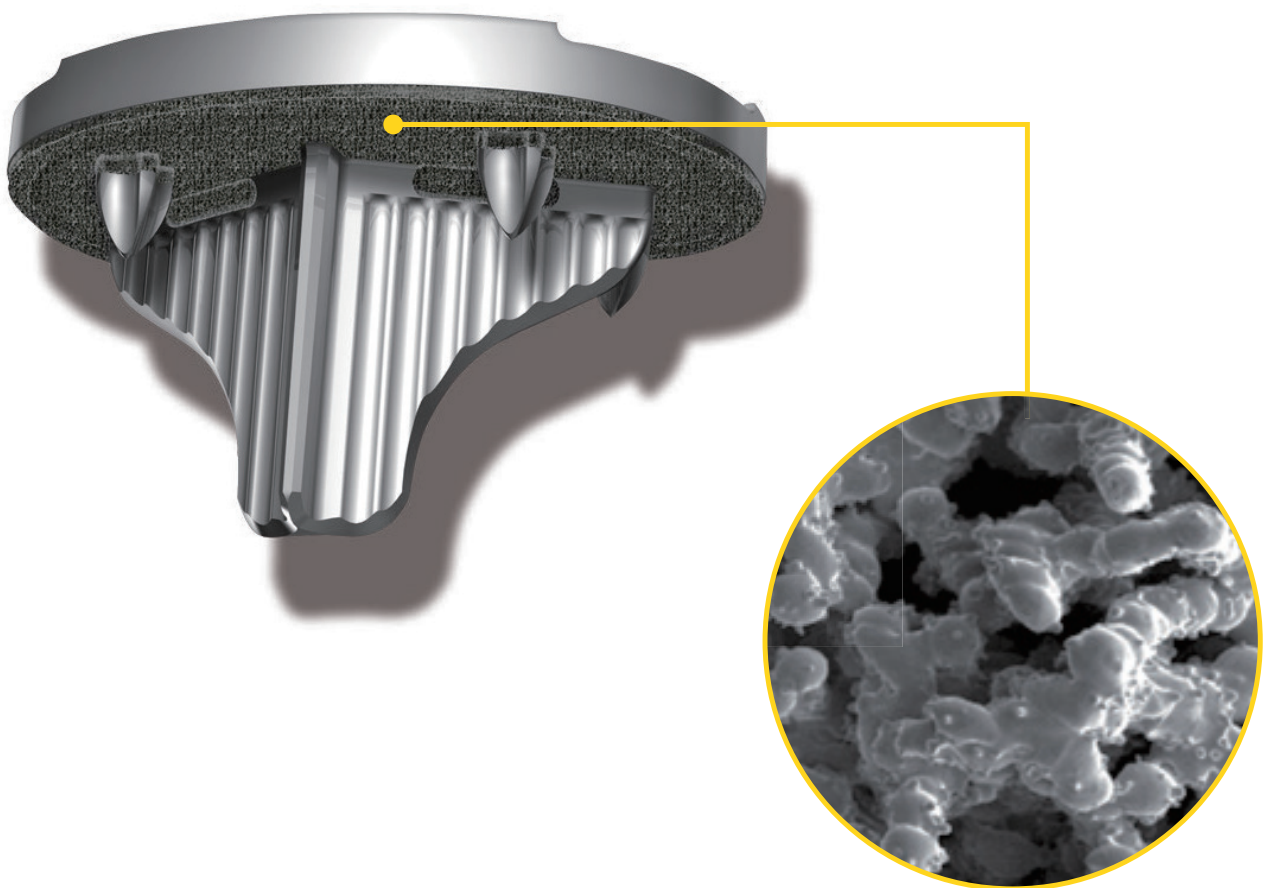


Triathlon® Tritanium®

Tibial baseplate

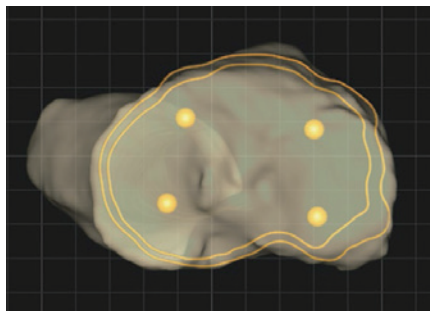
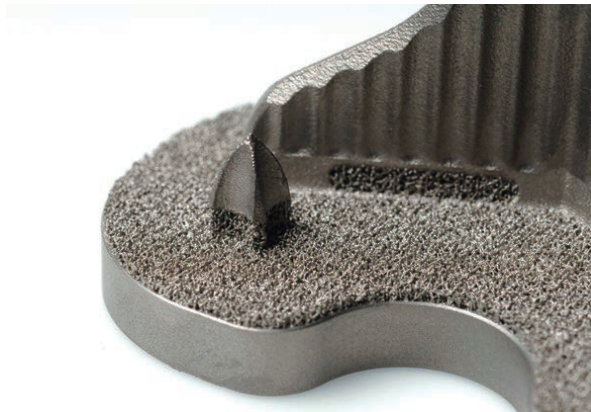
トライアスロン トライタニウム脛骨ベースプレート



Triathlon® Tritanium® Tibial baseplate

トライタニウム脛骨ベースプレートの3D構造部分は純チタンであり、Laser Rapid Manufacturing (LRM) により多くの3D構造の層をインプラント周囲に加工しています。

また、このLRMの技術を採用することにより適切な箇所に3D加工を施すことができ、且つキール部分への加工を避け脛骨近位部のストレスシールディングのリスクが低減されます。



セメントレスデザインはインプラントの初期固定を促し、長期耐久性が期待できます。

トライタニウム脛骨ベースプレートはトライアスロン プライマリーシステムと同様にデルタフィットキールを有し、初期固定性が期待できます。また、4本のクルシフォームペグがさらなる固定性をサポートします。クルシフォームペグの位置及び長さは、実際の骨からなるストライカー社独自のバーチャルポーンデータベース (SOMA) から350体以上の骨を基に決定されています。

これにより、ペグが皮質骨に干渉するリスクを軽減させ、骨質の良い海綿骨にペグを固定することができます。本製品は、トライアスロン プライマリーシステムの大腿骨・膝蓋骨コンポーネント(セメント・セメントレス両方)と合わせてご使用頂けます。

パラメーター	トライアスロン トライタニウム 計測値
気孔率 (%)	68 ± 1
平均気孔径 (μm)	527 ± 12
コーティングの厚み (μm)	1276 ± 19

トライアスロン トライタニウム脛骨ベースプレートの手術手技は、従来のセメントシステムから1ステップの追加でインプラントの設置が可能です。

脛骨のキール部を形成した後に、固定性を向上させるためのクルシフォームペグのホールを形成するのみとなっています。

カタログ番号一覧



カタログ番号	サイズ	A/P (mm)	M/L (mm)	キール長 (mm)	キール幅 (近位・mm)	ペグ長 (mm)	ペグ径 (mm)
5536-B-100	1	40	61	28	40	7	7
5536-B-200	2	42	64	28	40	8	7
5536-B-300	3	44	67	28	40	9	7
5536-B-400	4	46	70	34	52	9	7
5536-B-500	5	49	74	34	52	10	7
5536-B-600	6	52	77	34	52	11	7

医療機器承認番号 販売名
22500BZX00476000 トライアスロン トライタニウム 脛骨ベースプレート

Japan

この印刷物はストライカー社の製品を掲載しています。全てのストライカー社製品は、ご使用前にその添付文書・製品ラベル・取扱説明書をご参照ください。この印刷物に掲載されております仕様・形状は改良等の理由により、予告なしに変更されることがあります。ストライカー社製品についてご不明な点がございましたら、弊社までお問合せください。

Literature Number: TK1-67
CS/IB 1m 07/18

Copyright © 2018 Stryker
Printed in Japan

製造販売業者

日本ストライカー株式会社

112-0004 東京都文京区後楽2-6-1 飯田橋ファーストタワー
P 03 6894 0000

www.stryker.co.jp

医療従事者向けサイト: Stryker medical professional site
www.stryker.co.jp/mp2/